



# ボランティア紹介リレー

第38回

今回は『子どもの多様な学びを考える会@いちのみや』さんからの紹介で『蛙家(かえるいえ)』さんをご紹介します!

3月25日(水)に開催された調理実習取材し、代表の廣岡さんからお話をうかがいました♪

## 「蛙家」とは?



「蛙家」は、居場所「かえるいえのはなれ」の運営をしている団体です。学校に行っている・行っていないに関わらず、子どもも大人も安心して過ごせる場づくりをしています。自分の子どもの不登校をきっかけに、同じように悩む親子がホッとできる場所をつくりたいという思いから始めました。「蛙家」という名前は、蛙が好きという理由と、蛙家(かえるいえ)の音に「帰る家(かえるいえ)」という意味を重ねて名付けました。ここに来ると少し力が抜け、自分のペースに戻れるような場を目指しています。はじめは緊張していた子が少しずつ笑顔を見せてくれたり、「また来たい」と言ってくれたりする瞬間がとても印象に残っています。また、保護者の方から感謝の言葉をいただくことも多く、安心して過ごせる時間の大切さも感じています。

## 調理実習レポート

浅井公民館調理室で調理実習を行い、15名の親子が参加しました。はかりでいろいろなものの重さを量るなどして過ごしたあと、ホットケーキ作りに取り組みました。2グループに分かれて協力しながら調理を進め、粉だらけになったりしながらも無事に焼き上がりました。思い思いにトッピングやデコレーションを楽しみ、にぎやかで笑顔あふれる時間となりました!



## 今後について!

5月から新たに畑の活動「けろけろふぁーむ」を始めました。土に触れ、育てる体験を通して、ゆったりとした時間を一緒に過ごせたらと思っています。今後も、無理なく参加できる居場所づくりを続けていきます。

## 最後にひとこと!

蛙家は、元気なときも、少し疲れているときも、そのまま来られる場所です。必要なときに思い出していただけたら嬉しいです。どうぞお気軽にお立ち寄りください。



「蛙家」さんInstagramリンク⇒

[https://www.instagram.com/kaeruie\\_0412/](https://www.instagram.com/kaeruie_0412/)  
※最新情報はリンクからInstagramをご確認ください。



「かえるいえのはなれ」 Instagramリンク⇒

[https://www.instagram.com/kaeruie\\_hanare/](https://www.instagram.com/kaeruie_hanare/)



## おすすめ福祉の本

# ありがとう、フォルカーせんせい



図書館で借りることができます。

パトリシア・ポラッコ 作・絵 香咲弥須子 訳 岩崎書店

トリシャは絵を描くことが大好き。小学校5年生になっても満足に字も読めなかったけれど、「みんなとちがうってことは、いちばんすてきなことじゃないか」と、あるがままを受け止め包み込んでくれる家族や先生との出会いによってLD(学習障害)を克服。

子どものための本を書き、世界中の子どもたちに自信と勇気、生きていく希望を与えている作者の素晴らしい自伝的なおはなしです。LDの心のさけびと感動の出会いが描かれた絵本で、子どもも大人も、あたたかい気持ちで読み終えることができます。